

マッコーリーキャピタル証券会社

海外におけるインフラ投資
2011年2月



MACQUARIE

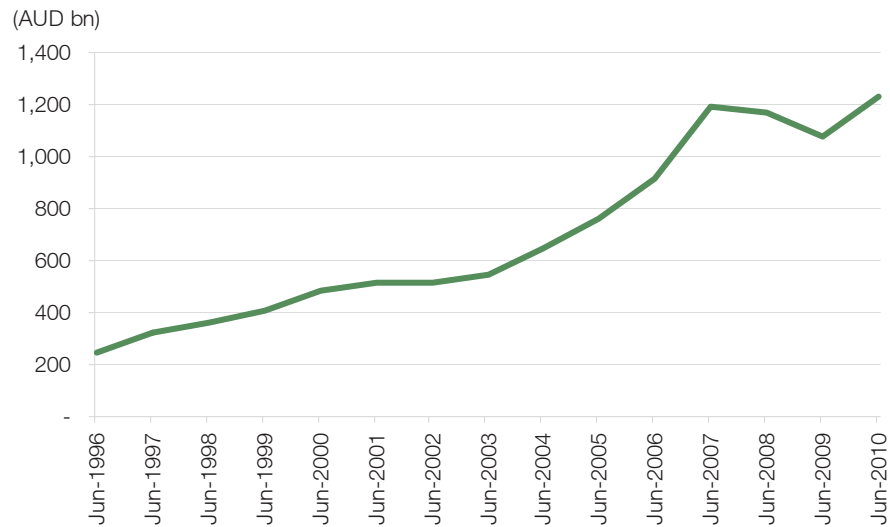
Superannuation: オーストラリアの年金制度



オーストラリアにおけるSuperannuation制度の導入

- 1992年 Superannuation Guarantee(退職年金保障)制度導入
- 雇用者の義務
- 全被雇用者の年間収入の9%を、投資信託購入に充当
- 被雇用者の引退時に換金可能

年金基金残高の推移



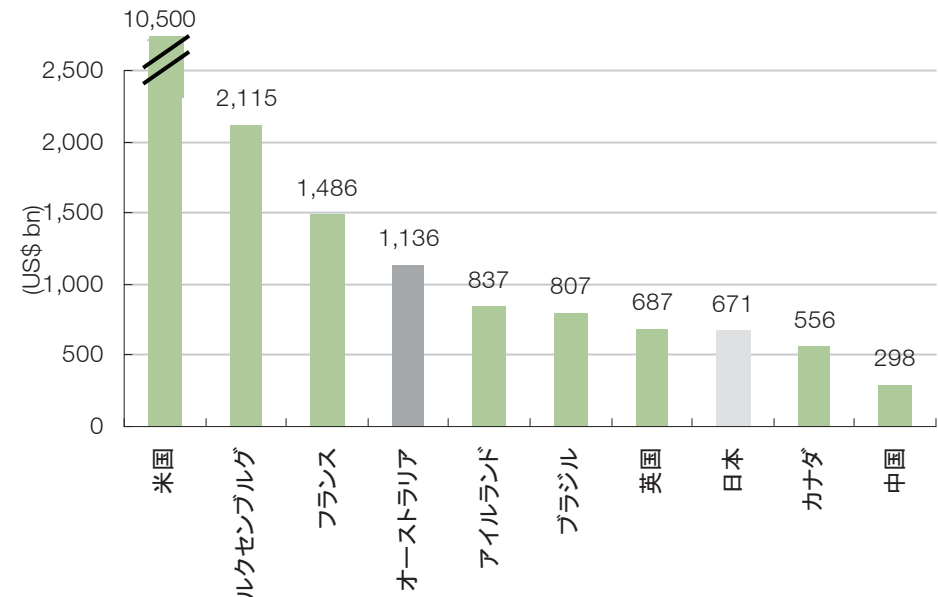
各国の投資信託残高

2010年6月末 オーストラリア投資信託残高: 1.14兆米ドル

- 当該残高は世界第4位
- 1位 米国(10.50兆ドル)
- 2位 ルクセンブルグ(2.12兆ドル)
- 3位 フランス(1.49兆ドル)
- 日本は第8位(0.67兆ドル)

(出所: 国際投資信託協会)

投資信託残高



マッコーリーグループのコミュニティへの貢献



ASSET MANAGER

マッコーリーが管理・運営する資産は、日々1億人以上の人々にサービスを提供

空港



年間4,500万人以上

有料道路



1日あたり
車両170万台

ガス



770万世帯以上

上水道



800万世帯以上

送電



410万世帯以上

駐車場



24万台以上

鉄道



年間6,400万人以上

フェリー



年間660万人以上

通信設備



1億2,000万人以上

再生可能エネルギー



発電容量
2,658MW

バス



年間3億4,000万人以上

港湾



年間180万個以上の
コンテナ取り扱い

老人介護・老人ホーム



8,200床以上

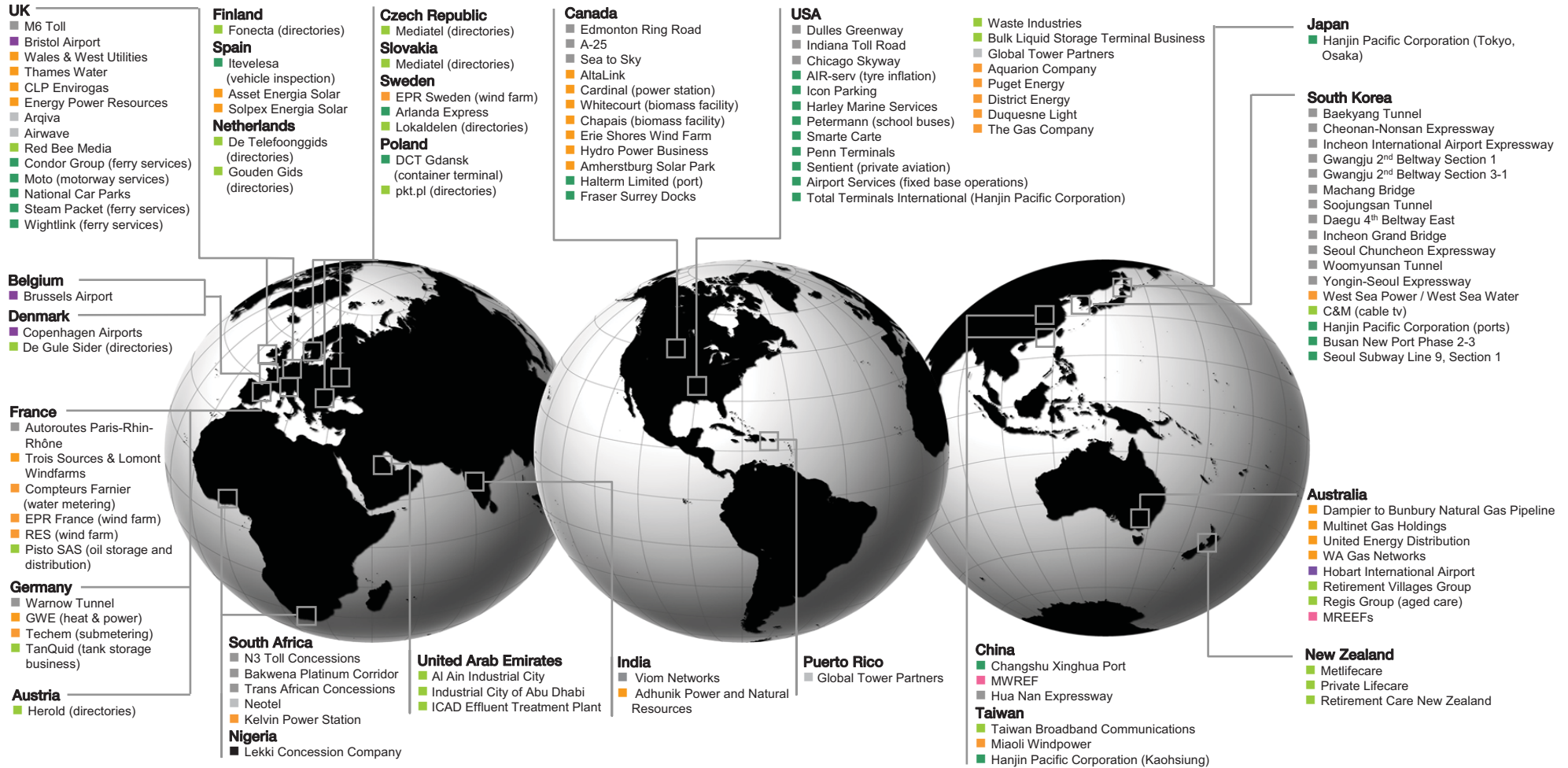
従業員



保有事業にて
68,500名以上

100m
1億人以上の利用者

26カ国で約100の事業を管理・運営¹



不動産

空港

通信

公益事業

道路

交通・運輸及び関連事業

その他

1. 2010年9月30日時点 Macquarie Capital Fundsが管理・運営するもの

マッコーリー・キャピタル運用ファンド



	北米	欧州/中東・アフリカ	アジア・太平洋	グローバル/OECD諸国
インフラストラクチャー /公共投資	<ul style="list-style-type: none"> MIC (米国インフラ) MIP I (北米インフラ) MEAP (カナダインフラ) MIP II (北米インフラ) MMIF (Mexican infrastructure) MREP (US Renewables) 	<ul style="list-style-type: none"> MEIF I (欧州インフラ) SAIF (アフリカインフラ) MEIF II (欧州インフラ) AIIF (南部アフリカインフラ) MEIF III (欧州インフラ) KIEF (南部アフリカインフラ) ZIF (UAEインフラ) AMIF (中東インフラ) MRIF (ロシアインフラ) 	<ul style="list-style-type: none"> MKIF (韓国インフラ) MIIF (シンガポールインフラ) MKOF (韓国インフラ) MSIF (インドインフラ) MKOF2 (韓国インフラ) MEGCIF (中国インフラ) 	<ul style="list-style-type: none"> GIF II (インフラ全般) GIF III (OECDインフラ全般)
セクター特化型	<ul style="list-style-type: none"> MPT (電力関連) 		<ul style="list-style-type: none"> ARF (天然資源) RVG (高齢者介護施設) 	<ul style="list-style-type: none"> DUET (エネルギー関連) MIG (有料道路) MDCI (欧州中心デストレス)
プライベート・ エクイティ				<ul style="list-style-type: none"> MSSits (スペシャルシチュエーション) MAIP (パイアウト) MGOP (パイアウト)

6 上場ファンド

5 組成中ファンド

21 非上場ファンド

ブリストル空港の完全民営化 案件概要



案件概要

- 案件概要:** ブリストル空港の完全民営化
- 対象物件:** ブリストル空港
(Bristol International Airport Limited (BIA))
- 売手:** FirstGroup plc (51%)
Bristol市政府 (49%)
- 買手:** Tidefast Limited⁽¹⁾
- 案件実施時期:** 2001年1月
- 投資金額:** GBP234mm (約309億円)⁽²⁾
- ブリストル市中心地から13Km、ロンドン中心地から190Kmに位置する、英国において、投資実施時点で9番目の規模を有する空港
 - 英国において、最も成長をしている地方空港の一つ
 - 2006年度: 世界における最も優れた地方空港に選出 (Passenger Terminal World誌)
 - ①十分な後背人口(約5百万人)、②急成長する地方LCCs(格安航空会社)への積極的なマーケティング、③ロンドン主要空港の容量問題へのバックアップ的対応、④マッコーリーとの強固なパートナーシップにより、持続的な成長・発展を実現

空港概要



- 滑走路概要:** 2,011m (B757/ 767に対応可能)
- 駐車場収容数:** 14,251台
- 総旅客数:** 210万人(案件実施時期 - 2001年)
620万人(2008年)
- その他空港施設:** 25店舗からなる4,048㎡の商業スペース
- 就航都市数:** 定期便 / 77 (国際線62、国内線15)
チャーター便 / 59 (22カ国)

出典: Macquarie Airports Group, Financial Times

(1) Cintra Concesiones de Infraestructuras de Transporte (Cintra) 及び Macquarie Airports Group (MAG) が折半出資する会社

(2) EV ベース、GBP1.00 = JPY132 で換算

ブリストル空港の完全民営化 価値向上への取り組み

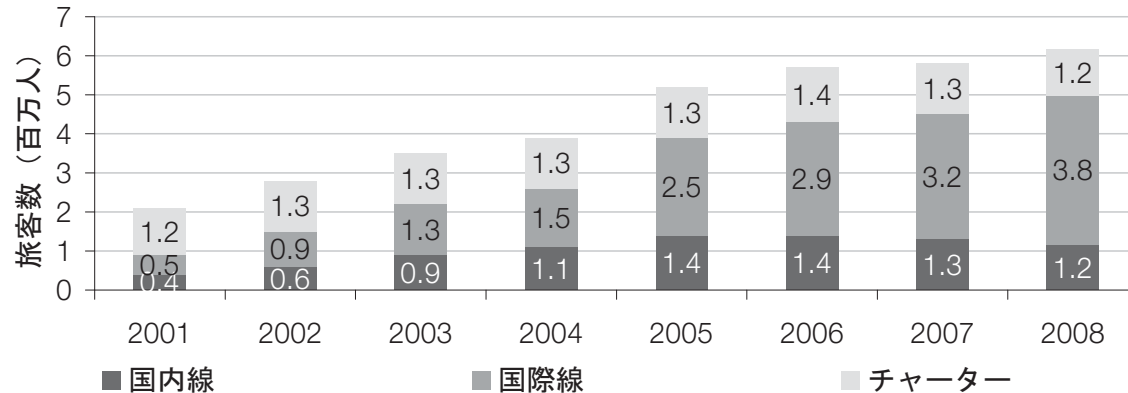


投資実施後に以下のような施策を実施。これらの取り組みにより飛躍的な成長を実現

Key Area	Initiative
トラフィックの増加	<ul style="list-style-type: none"> 低コスト航空会社の積極的な誘致の実施 2001年からEasy Jetのベース空港として11機が常駐 RyanAirのベースとして2010年までに6機を常駐 英国南西部の拠点空港として米国コンチネンタル、エールフランス、蘭KLMの誘致を実施
物販事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> 2006年に小売スペースの拡充を実施
駐車場の強化	<ul style="list-style-type: none"> オンライン予約システムの導入による利便向上 全自動駐車場システムの導入による効率性の実現
タクシーサービスの改善	<ul style="list-style-type: none"> 新規のタクシーサービスの導入によるサービスの質向上

旅客数の増加

- 投資実施後の各種施策の結果、旅客数は大幅に増加。



出典: Macquarie Airports Group



免責事項:

この資料は情報提供の目的で作成されたものであり、証券やその他金融商品の売買、引受けを勧誘する目的で使用されたり、あるいはそれらの取引の勧誘とみなされるべきものでもありません。この資料に含まれる、もしくは述べられている商品やサービスがお客様にとって適切なものであるとは限りません。この資料に述べられている情報は法律、税金、会計上、規制上のアドバイスを含んではおらず、投資やサービスに疑問がある場合には、お客様自身が法律、財務のアドバイザーに個別にご相談してください。この資料に掲載されている情報について、マッコーリーキャピタル証券会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第231号、加入協会: 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会)はその正当性、正確性、または完全性について約束したり、保証したりするものではありません。この資料の内容はお客様限りのものであり、その著作権は特別の記載がない限りすべてマッコーリーキャピタル証券会社に帰属します。また事前にマッコーリーキャピタル証券会社に書面による承諾を得ることなく、この資料に記載されている内容を第三者に開示することは一切禁止されています。